

市民との意見交換会・報告書

開催地区：謹教地区	開催日時：令和5年5月11日（木） 18時00分 ～ 19時45分
担当班：第4班（出席議員）目黒章三郎、渡部 認、大竹俊哉、奥脇康夫、高橋義人	
開催場所：謹教コミュニティセンター	
参加人数：男性 8名、女性 1名、合計 9名（うち班外議員 0名）（他自治体等傍聴者 1名）	
会場の雰囲気、次回に向けての反省点、申し送り事項など	
1. 意見交換の総括	
(1) 議会報告、市政全般についての総括	
① 2月定例会議について 雪対策、働き方改革などの要望的意見に対する意見が出された。	
② 所管事務調査報告について 意見なし	
③ 謹教地区のまちづくりに向けた課題について 各層から様々なご意見を出していただき、活発な意見交換ができた。除雪の課題や町内会の在り方についても意見が出された。	

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
<p>広報議会P7 雪対策における要望的意見について。通学路の歩道除雪は通常、7時30分までに除雪をしてもらうことになっているが、学校付近の歩道の除雪を謹教小学校の教頭先生が除雪していたようだ。学校と教育委員会の連絡不足が原因ではないか。</p>	<p>建設部が除雪を担当しているが、除雪の情報が教育委員会に伝わっていないということが2月定例会議で明らかになった。今回、建設部において通学路の除雪状況を図面として整理したことから、教育委員会にも今後情報提供していきたいと建設部からの回答を得ている。</p>	○	①		雪害対策
<p>広報議会P4 市役所の働き方改革の取り組みについて。働き方改革はどこの部署が主体となって進めていくのか。通常、民間企業であれば、コンサルを入れて働き方改革などに取り組んでいくと思うが、市役所はどのように働き方改革を進めていくのか。</p>	<p>ここで言われている働き方改革は、残業時間を短くすることや、定年退職の年齢が引き上げになることから、職員の定数管理の課題についての取り組みも含まれる。また、市職員の中には精神的な理由で長期休暇をされてる方も一定数いることから、業務のデジタル化によって職員の負担を軽減することや、市民の手続きに係る時間を短くしていこうというものである。 市には人材育成計画があるが、それらをもとに人材を育成しながら、働き方改革、人材育成を含め、コンサル等の民間の協力も得ながら行っていると理解している。</p>	○	①		行政
<p>こどもクラブの待機児童が発生しているが、どこか地区か。</p>	<p>第1中学校、第2中学校、第4中学校の区域で発生している。</p>	○	①		児童福祉
<p>私は社会福祉法人に勤めているが、こどもクラブの待機児童についての情報は入ってきていない。市は社会福祉法人やNPOなどにも積極的に協力を求めていくべきではないか。</p>	<p>貴重なご意見として伺う。</p>	○	②		児童福祉

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
現在、自主防災組織は町内会で組織するしかない状態にある。災害が起きた時、本当に自主防災組織で災害に対応できるのか。市から自主防災組織をつくれと言われても、つくった後に何をしたらいいのか分からない。他市での事例を踏まえ、自主防災組織の活動等について、市から詳しく教えてほしい。	自主防災組織設立時に市から補助金が出るが、その後の活動をどのようにサポートしていくのか、現状で十分なのかと、第二分科会で議論がされている。また、自主防災組織を組織後の、継続的な活動の支援も重要であると考えている。議会としても自主防災組織の支援の在り方をさらに深めていきたい。	○	②		防災・安全
つながりづくりポイント事業は、ポイントがあるから活動するのか? ポイントなどもらわなくても以前から活動していた人は多くいる。活動もポイントをもらうことが目的になってはいけない。参加する人が純粋に活動を楽しむことができなく感じ、退会してしまった方もいる。	つながりづくりポイント事業も第2分科会で継続して議論を深めている経過にある。本事業は市民の地域活動参加、高齢者の社会参加の促進、介護予防の推進を目的とした事業であると考えている。第2分科会においても、令和4年9月定例会議で要望的意見を出しており、市民の認知度の向上に向けた取り組み、事業の魅力向上に向けた取り組みと併せて、若い世代も含めた支える側の参加拡大に向けた取り組みを要望している。今後も改善に向けた取り組みを注視していきたい。	○	②		高齢福祉
わずか数世帯だけで町内会になっている地域もある。今後ますます高齢化も進み、人口も減り、世帯も減ると思う。将来的に町内会の再編も必要になってくるのではないかな。	全市的な問題だと考える。組織維持ができない地区もできている。町内会の維持については、町内の合併なども含めて、今後研究していかなければならないと感じる。	○	②		地域社会
地区内で国道が整備されたことによって水路に水が流れなくなってしまった。常時出なくても、時間を限定してでも、水が流れるようにしてほしい。	後ほど現地調査に伺う。	○	③	後日調査し、事後報告する。 (事後処理報告書P6に記載)	側溝
湯川の川底の土砂は今後も溜まっていくと思うが、どのような計画でいるのか。	国の国土強靱化計画の中で、計画的に川底の土砂の撤去は行われていくと考えている。	○	①		河川

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
<p>コロナによる経営状況が苦しい経営状況～とあるが、本年5月からコロナウイルス感染症は5類になった。今後、人流も増えてくると考える。制限も少ない現在、資料のP3に書かれている「市独自の支援策」は必要なのか。</p>	<p>この4年間の報告についてまとめた内容が分科会ごとの報告書になっている。コロナ禍において、市の様々な店舗や企業が経済的損失を被ったと考える。そこで、国、県からの経済支援だけでなく、市独自の支援策が必要ではないかと第3分科会で様々な政策研究を分科会で進めてきた。予算の都合上実現されなかった経過にある。今後も状況に応じた政策研究、提言をしていきたいと考えている。</p>	●	①		議会活動
<p>学校の生活の中で、マスクの着用を義務づけられている状況が今もまだに多くある。学校ごとに差をつけるのではなく、マスクの着用について条件を統一してほしい。 教育委員会から、各学校にマスクの着用について方針を示してほしい。</p>	<p>現在、マスクの着脱については教育委員会、学校ともに指示を出していない。生徒個人の判断でマスクを着脱している。子どもの意識、考えもあることから、着脱については強制しないが、今後、感染症が拡大するような場合は、文科省の方針に従い対応することになる。</p>	○	①		学校教育
<p>地区の小学校のセレクト給食で、菓子パンなどが出されたことがある。菓子パンは給食で出されるべきものなのだろうか。子どもが喜ぶからと言った理由で菓子パンなどの食材を選定するのではなく、食育の観点から考えた選択肢を与えてほしい。今後、子どもたちが食べる物に安心な食材を提供してほしい。</p>	<p>現在、給食の主食はご飯、パン、麺となっている。給食は子どもたちの年齢と必要に応じた栄養を提供している。セレクト給食にはデザートも出されることもあることから、ご指摘の菓子パンはデザートとして提供された可能性もある。今後も子どもたちに安心・安全な給食を提供していく必要があると考える。</p>	○	①		学校給食
<p>竹田病院付近の道路は除雪が丁寧でなく、路面状況が悪い状態で救急車が通らざるを得ない。早い時間帯にもっと丁寧な除雪をするべきではないか。</p>	<p>ご意見として伺う。</p>	○	②		雪害対策

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
南花畑の市営住宅は町内会組織がない。町内会の組織を立ち上げについて、市から指導し立ち上げをサポートしてほしい。	行政の縦割り部分でもあるが、市営住宅の管理は建築住宅課であり、町内会については市民部環境生活課となっている。横の連携がなされるよう、縦割り行政によこぐしを入れていくのが議会の役割であると考え。ご意見として伺う。	○	②		地域社会

市民との意見交換会・事後処理報告書

謹教 地区

件名	処理（対応）内容	備考
1. 国道整備に伴う水路の状況について (P 3)	<p>【市民からの要望・質問】 地区内で国道が整備されたことによって水路に水が流れなくなってしまった。常時出なくても、時間を限定してでも、水が流れるようにしてほしい。</p> <p>【事後処理結果】 道路課に確認したところ、「上流部の道路形状や水量が大幅に変化しているため、往時の頃に戻せるかどうか可能性も含め調査していきたい」と回答を得た。</p>	